

まで講義を行った。

・開催状況

回数	開催日	参加者数	託児数	回数	開催日	参加者数	託児数
1	平成28年4月17日	14	5	6	平成28年11月13日	6	1
2	〃 6月1日	8	0	7	平成29年2月26日	18	4
3	〃 7月31日	15	4				
4	〃 9月25日	9	3				
5	〃 10月5日	7	0	合計		77	17

イ 就業支援講習会の実施（会場はセンター）

講座名	講習期間	定員/申込者等	受講者	修了者
介護職員初任者研修	H28.4.10~9.25 各日曜日 21日間 実習2日	定員20 申込者：12 県：6,市：6	11 県6 仙台市5	7 県4市3
介護職員初任者研修	H28.9.4~H29.2.26 各日曜日 21日間 実習2日	定員20 申込者：17 県：7,市：10	16 県7 仙台市9 28年度前期補講生県1, 市1	15 県7市8 補講生県1,市1含
小計		29 県13, 市16	27 県13 市14	22 県11 市11
ワード2013 (日曜コース)	H28.4.17~7.24 各日曜日 14日間	定員15 申込者15 県7市8	12 県7 仙台市5	10 県6市4 (検定合格10)
ワード2013 (平日コース)	H28.6.1~7.15 各水・金曜日 14日間	定員15 申込者7 県0市7	6 県0 仙台市6	5 県0市5 (検定合格4)
エクセル2013 (日曜コース)	H28.7.31~11.6 各日曜日 14日間	定員15 申込者18 県11市7	13 県9 仙台市4	12 県8市4 (検定合格10)
エクセル2013 (平日コース)	H28.10.5~11.18 各水・金曜日 14日間	定員15 申込者10 県5市5	7 県3 仙台市4	7 県3市4 (検定合格4)
ワード2013 (日曜コース)	H28.11.13~ H29.2.26 各日曜日 14日間	定員15 申込者5 県2市3	3 県2 仙台市1	3 県2市1 (検定合格2)
小計		55 県25 市30	41 県21 市20	37 県19 市18
合計		84 県38 市46	68 県34 市34	59 県30 市29

※受講者・修了者は前年度からの繰越受講者を含む

ウ 託児サービスの実施

講習会及びセミナー受講者の子弟（満3歳以上、小学3年生以下）を預かる託児サービスを行った。

・託児児童数 延べ233名

(3) 就業情報提供事業

ア 求職登録者、就業支援講習会修了者に対しハローワーク、県社会福祉協議会及び介護施設等からの求人情報を適宜提供し、本人の意向を確認しながら就業斡旋を行った。

イ 本会ホームページに講習会・セミナーの開催日程等を掲載し、広報を図った。

II 母子父子家庭等及び寡婦の自立支援

1 仙台市母子家庭等就業支援講習会事業（再掲）

講座名	講習期間	定員/申込者等	受講者	修了者
介護職員初任者研修	H28.4.10~9.25 各日曜日 23 日間	定員 5 申込 6	5	3
介護職員初任者研修	H28.9.4~H29.2.26 各日曜日 23 日間	定員 5 申込 10	9	8
小 計		申込 16	補講含 14	11
ワード 2013 (日曜コース)	H28.4.17~7.24 各日曜日 14 日間	定員 5 申込 8	5	4 (検定合格 4)
ワード 2013 (平日コース)	H28.6.1~7.15 各水・金曜日 14 日間	定員 5 申込 7	6	5 (検定合格 4)
エクセル 2013 (日曜コース)	H28.7.31~11.6 各日曜日 14 日間	定員 5 申込 7	4	4 (検定合格 3)
エクセル 2013 (平日コース)	H28.10.5~11.18 各水・金曜日 14 日間	定員 5 申込 5	4	4 (検定合格 1)
ワード 2013 (日曜コース)	H28.11.13~ H29.2.26 各日曜日 14 日間	定員 5 申込 3	1	1 (検定合格 1)
小 計		30	21	18
合 計		46	34	29

2 宮城県母子・父子福祉センター事業

パソコン講習受講生の自習のため、希望者に対して随時パソコン研修室の使用を図った。

3 母子部活動の活性化

東北北海道地区母子部長会議への参加及び県母連加盟団体の母子部代表者会議を開催し、情報交換と参加者の交流を図った。

III 母子父子家庭等及び寡婦福祉情報の発信

1 ホームページによる情報提供

本会ホームページにより、本会事業及び各地域団体等の情報を随時発信した。

2 リーフレット等の活用

母子父子家庭等就業・自立支援センターのリーフレットを作成し、就業支援講習会受講者及び関係行政機関へ送付し当自立支援センター事業の周知を図った。

3 会報の作成

「県母連だより」を平成 28 年 10 月に 1,700 部発行し、また会報「白百合」を平成 29 年 3 月に 3,000 部発行し、会員及び関係機関へ配布した。

IV 地域団体活動の支援

1 母子父子親家庭等子育て支援事業

(1) ひとり親家庭支援事業

以下の活動事業が実施され、延べ 177 名が参加した。当該事業を促進するため本会から経費の一部を補助した。

地域団体名	実施日	参加者	事業内容
女川町ひとり親家庭福祉会	4月2日,3日	大人 10名 子供 13名	親子交流事業
角田市母子福祉会	6月22日,7月1日	大人 70名	手芸講習会
大崎広域母子福祉連合会	10月30日	大人 31名 子供 4名	親子日帰り研修
気仙沼市母子寡婦福祉連合会	11月23日	大人 12名	会員交流事業
仙台地方母子福祉連合会	29年1月28日	大人 17名	会員研修事業
白石市母子寡婦福祉会	29年2月5~6日	大人 20名	会員研修会
計		177名 (大人 160名, 子供 17名)	

(2) 招待・贈呈事業

- ア 東北楽天ゴールデンイーグルス観戦招待 (コボスタジアム宮城)
(招待団体：三井食品株式会社 57 試合) 招待席数 285 席に対し 265 席(90.2%)の野球観戦を行った。
- イ ふれあいきずな事業
県内のひとり親家庭の小学校進入学児童 (平成 29 年 4 月入学) 9 名に対し、ランドセルを贈呈した。
- ウ 食品配布
企業や寺院から提供された食品を随時、必要とするひとり親家庭に配布した。
- エ 東北楽天ゴールデンイーグルスデイゲーム観戦 (コボスタジアム宮城)
アの観戦招待の他に 6 月 25 日 (土) に親子で野球観戦を行った。大人 13 名、子供 9 名参加
- オ 親子日帰り旅行
親子の交流機会を提供するため 7 月 17 日 (日) に那須ハイランドパーク日帰り旅行を行った。
大人 7 名、子供 8 名の参加があった。
- カ 本プレゼン事業
子育てをテーマにした図書等 3 種類各 3 冊の図書を選定し、希望者へ贈呈した。
- キ ふれあい花山自然キャンプ
国立花山青少年自然の家からの協力要請に基づき、平成 29 年 1 月 21 日 (土)、22 日 (日) に開催された親子交流キャンプの参加者募集をおこなった。また関係機関と連携し当日の運営に協力した。大人 8 名、子供 11 名の参加があった。

2 広報活動の推進

地域団体の機関紙発行を支援するため、団体に発行経費の一部を補助した。

地域団体名	機関誌名	発行部数
気仙沼市母子寡婦福祉連合会	母子草 (平成 28 年 5 月発行)	250 部
角田市母子福祉会	りんどう (平成 29 年 2 月発行)	150 部

3 研修事業 (参加経費の一部補助)

(1) 第 60 回東北・北海道地区母子寡婦福祉研修大会

- ア 開催日：平成 28 年 9 月 10 日(土)～9 月 11 日(日)
- イ 会場：北海道函館市 フォーポイントバイシエラトン函館
- ウ 参加者：720 名
- エ 内容：厚生労働省雇用均等・児童家庭局家庭福祉課担当官の行政説明
各道県市代表者 7 名による意見発表と意見交換、講演、大会宣言、決議が行われた。本会から 35 名参加し経費の一部を補助した。

(2) 平成 28 年度全国母子寡婦福祉研修大会

- ア 開催日：平成 28 年 10 月 22 日(土)～10 月 23 日(日)
- イ 会場：佐賀県佐賀市文化会館大ホール
- ウ 参加者：約 1,344 名
- エ 内容：厚生労働省雇用均等・児童家庭局家庭福祉課母子家庭等自立支援推進官の行政説明。
6 地区代表者の発表と研修討議、講演、大会宣言、決議採択。本会から 2 名参加。

(3) ひとり親のためのライフプラン講座

- ア 開催日：平成 28 年 11 月 13 日(日)
- イ 会場：栗原市市民活動センター
- ウ 参加者：27 名
- エ 内容：教育費捻出のためのライフプランについて説明を行った。

V 適正な法人運営

1 経営の充実強化

理事会、評議員会等の各種会議を開催し、当会の適正な運営を図った。

(1) 理事会、評議員会の開催